

科目名	(一般必修)実用英語Ⅱ	英文表記	Practical English Ⅱ	2012年3月23日					
科目コード	6002					作成			
教員名:新川智清、名嘉山リサ、角田キャティ 技術職員名:									
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全コース		専2	必修	学修	2単位	演習	前期		
科目目標	本科5年間と専攻科1年で身につけた基礎力を基に、実践で役立つような英語運用能力を養成する。								
総合評価	評価: TOEIC IPまたは公開テストの得点40%+小テスト40%+オーラルテスト20% 学年評価は60%以上を合格とする。								
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法					
	①	語彙、文法、読解力を身につけ、TOEICに対応できる英語力を養成する。(機C-5,情C-1,メC-3,生C-2)			⇒	小テストや外部評価試験(TOEIC IPまたは公開テスト)で評価する。			
②	英語による表現力を身につける。(機C-5,情C-1,メC-3,生C-2)			⇒	オーラルテストで評価する。				
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報	生物資源工学
	◎				JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> TOEICの問題集などを用い、英文法を英文解釈へ応用する力をつける。 幅広いトピックの英文を読む力をつける。 英会話を理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 8回程度ブラックボードで小テストを行うので、ログインできるようにしておくこと。 2012年3月以降のTOEIC IPテストあるいは公開テストを受験し、スコアが上がった場合は、そのスコアレポートを提出し、申告すること。年度末に成績の書き換えを行います。 								
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> Practical Grammar for the TOEIC Test(南雲堂) 「速読速聴・英単語 Core 1900 ver.4」(Z会出版) 								
授 業 計 画									
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自 学 自 習 (予 習・復 習)内 容		
1	授業のイントロダクション 英文法(新川)	2	シラバスを用いて授業の概要説明、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
2	英文法	2	小テスト(Ch 25,26)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
3	英文法	2	小テスト(Ch 27,28)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
4	英文法	2	小テスト(Ch 29,30)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
5	英文法	2	小テスト(Ch 31,32)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
6	英語講読(名嘉山)	2	小テスト(Ch 33,34)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
7	英語講読	2	小テスト(Ch 35,36)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
8	英語講読	2	小テスト(Ch 37,38)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
9	英語講読	2	小テスト(Ch 39,40)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
10	英語講読	2	小テスト(Ch 41,42)、問題集の解説・解答				小テスト対策 問題集の予習		
11	オーラルコミュニケーション (角田)	2	小テスト(Ch 43,44) リスニング、会話、ダイアログプレゼンテーション				小テスト対策 オーラルテスト		
12	オーラルコミュニケーション	2	小テスト(Ch 45,46) リスニング、会話、ダイアログプレゼンテーション				小テスト対策 オーラルテスト		
13	オーラルコミュニケーション	2	小テスト(Ch 47,48) リスニング、会話、ダイアログプレゼンテーション				小テスト対策 オーラルテスト		

14	オーラルコミュニケーション	2	小テスト(Ch 49,50) リスニング、会話、ダイアログプレゼンテーション	小テスト対策 オーラルテスト
15	オーラルコミュニケーション	2	小テスト(Ch 51,52) リスニング、会話、ダイアログプレゼンテーション	小テスト対策 オーラルテスト
期末	期末試験	[2]		
16		2		
17		2		
18		2		
19		2		
20		2		
21		2		
22		2		
23		2		
24		2		
25		2		
26		2		
27		2		
28		2		
29		2		
30		2		
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		30	実時間	22.5
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	小テスト対策、問題集の予習復習			各3時間X14回
②	TOEIC IPテスト対策			各2時間X3回
③	オーラルテスト対策			各3時間X4回
備考欄				
<p>・この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。</p> <p>・この科目の主たる関連科目は実用英語(TOEIC)(4、5年)、英語(4年)、科学技術英語(4、5年)、実用英語 I (専攻科1年)である。</p>				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)

|

|

|